

富富富 特報

「富富富」は、田植後の降雨や日射量不足の影響により生育は緩慢となっています。分けつの発生を促進するため、浅水管理を徹底しましょう。また、「中干し」は田植後4週間頃までに遅れずに開始しましょう！

	田植日	5月25日					6月1日				
		草丈 cm	茎数		葉齢	葉色	草丈 cm	茎数		葉齢	葉色
			本/株	本/m ²				本/株	本/m ²		
R03	5月16日	15.5	3.9	84	3.2	4.0	18.6	4.8	101	4.3	4.0
R02	5月15日	18.9	4.1	85	3.9	4.0	23.9	7.4	161	5.3	4.1

1 溝掘り・中干し ~根をしっかり伸ばすとともに、過剰な分けつを抑制~

「富富富」は、初期の茎数が増え易い特徴を持っているので、田植後4週間頃までに遅れず中干しを開始し、本格的な梅雨の前にしっかりと干しあげましょう。

●溝掘りのポイント

- ・軽く田干しを行い、泥を落ち着かせてから溝を掘る。
- ・溝の間隔は5mに1本を目安とし、乾きにくい場所は重点的に実施する。
- ・ほ場の周囲と中央の1本は、特にしっかりと掘る。
- ・溝は、水尻まで確実に連結する。

●中干しのポイント

- ・田面に小さなひび割れが入り長靴の跡がつく程度まで干す。
- ・表面に水がなくても足が沈むようでは不十分です。



【中干し終了頃のほ場の状態】

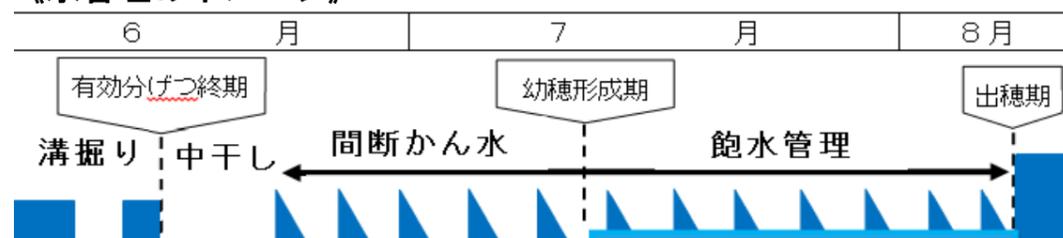
中干しの効果

- ①根の伸長促進 ②過剰な分けつの抑制 ③収穫作業に向けた地耐力の確保

2 間断かん水 ~適度な酸素と水分を供給し、根や稲体を健全化~

- ・中干し終了後～幼穂形成期までは、1日湛水・3～4日落水（落水期間を長めにする）の「間断かん水」を行いましょ。
- ・幼穂形成期～出穂期までは、「飽水管理」（足跡に水が残る程度の状態になったら入水して土が水分不足にならない管理）を行いましょ。

《水管理のイメージ》



栽培基準を守って、高品質で美味しい「富富富」の生産を！

3 「エスアイ加里らくだ」の施用

～「カリ」と「ケイ酸」成分の補給～

- ・管内の水田土壌では、「カリ」と「ケイ酸」成分が大幅に不足しています。
- ・稲の受光体勢の改善、下葉の枯れ上がり防止等の効果が期待できることから必ず施用しましょう。

施用時期：6月20～25日頃
 施用量：15kg/10a



4 中・後期除草剤の散布

～化学合成農薬の成分使用回数12以内を厳守～

- ・一発除草剤の使用後もヒエや広葉雑草が残った場合は、中・後期除草剤を散布しましょう。
- ・後期除草剤を使用する場合は、今後の本田防除も含めて、化学合成農薬の成分使用回数が12以内となるように、注意してください。

※本田防除（ラジヘリ防除の場合）は、4成分を使用する予定です。その他、農薬成分使用回数について不明な点がある場合は、事前に営農指導員へご相談ください。

対象雑草	農薬名	成分数	散布時期	散布量 (kg/10a)
ヒエ	トドメ MF1キロ粒剤 (湛水してから散布する)	1	田植後14日～ノビエ5葉期 (収穫50日前まで)	1kg
ヒエ 広葉	フォローアップ1キロ粒剤 (湛水してから散布する)	2	田植後15日～ノビエ5葉期 (収穫60日前まで)	1kg
広葉 雑草	バサグラン粒剤 (落水してから散布する)	1	田植後15～55日 (収穫60日前まで)	3～4kg

5 区分管理上の留意点

～「富富富」と他品種をしっかりと区分して、混入防止～

- ・異品種混入を防止するため、浮き苗は確実に除去する。また、前作が異なる品種のほ場では、前年の漏生籾由来の稲株を確実に抜き取る。
- ・作付ほ場に、「富富富」栽培ほ場看板を設置する。



【漏生籾は確実に抜き取る】

《「富富富」ほ場看板の記載例》

